



2/11



2/11

仲間の思いをタスキでつなぐ

伝統の「おおむら駅伝競走大会」が野岳湖公園周辺道路で開催されました。今年は、市内外から73チーム、老若男女365人が参加。寒空のもと、5区間16.5kmのコースで健脚を競い、「国道444A」チームが見事優勝しました。参加した選手たちは、沿道からの声援を背にタスキをつないで、仲間との絆を深めました。



県内各地の特産品が集結

「大村藩宿場まつり」が、幸町イベント広場で開催されました。市内外の特産品や伝統工芸品などのお店がズラリ。ぜんざいのふるまいや、餅まきなども行われ、約22,000人の人出で賑わいました。また、この日誕生日を迎えた「おおむらちゃん」も登場。子どもたちは、ハグやタッチでふれあい、祝福してくれました。



2/24



2/24

美しい大村湾を取り戻そう

「春の大村湾沿岸一斉清掃」を、玖島崎沿岸周辺や松原海水浴場周辺で開催しました。これは、きれいな大村湾を取り戻そうと、年に2回実施しているもので、両会場には朝早くから611人が参加。流木や空き缶など、約330kgのごみを拾い集めました。参加いただいた皆さん、ありがとうございました。



消防技術の向上を目指して

市消防団による「春季合同訓練」が、郡川砂防公園周辺で実施されました。これは、毎年春季火災予防運動に合わせて実施しているもので、今年は山林火災を想定。要救助者の捜索にドローンを活用するなど、新たな試みも行いました。団員たちは、火災時に迅速な消火活動ができるよう消防技術の向上に励んでいました。





自分の思いを堂々と発表

未来を担うたくましい青少年の育成を図ろうと、「**青少年健全育成研究大会**」が市コミセンで開催されました。「非行・事故防止ポスターコンクール」では、SNSの活用などを題材にした作品27点が表彰されました。その後、市内の小・中学生7人が、将来の夢や決意を発表。来場者は子どもたちの堂々とした主張を、真剣に聞いていました。



日頃の成果を披露

中地区公民館を定期的に利用するグループが参加し、「**なかちく公民館まつり**」を開催しました。各グループは、歌や演奏、踊りなどで学習の成果を披露。観客に日頃の活動の楽しさを伝えました。ほかにも、料理グループによる、手作りお菓子が販売され、あっという間に完売しました。



おおむら \ ニュース /



3/9

四少年に思いをはせて 「MAGI-天正遣欧少年使節」講演会&上映会

ドラマ「MAGI-天正遣欧少年使節」の上映会を、市コミセンで開催しました。上映に先立ち、このドラマを監修した歴史研究家の大石一久氏が、イタリアに派遣された使節団の偉業や、当時の世界情勢について講演。その貴重なお話を基に来場者は、少年たちに思いをはせながらドラマの第1話と2話を視聴しました。全編は、アマゾンプライムビデオで配信中です。



3/1

お試し住宅で意見交換 マチノコトーク(市長との意見交換会)

市長が、市内の団体や地域に出向いて意見交換をする「マチノコトーク」を開催しました。今回は、お試し住宅「松原の家」(松原本町)のオープンに併せて実施。本市への移住者約20人が参加しました。アットホームな雰囲気の中、外から見た大村の住みやすいところなどを話し、日常では気づけない大村の魅力を確認しました。